

Yamaka Topics ヤマカトピックス

～ホタテ生産 回復～ (みなと新聞より)



● 北海道産ホタテが回復の見込みです。平成で最悪だった前年度から平年並みのレベルにまで回復するそうです。噴火湾では貝のへい死で15年度から大幅に減産。16年度には夏場の台風で養殖設備を破損、貝の脱落など、立て続けに被害が重なっていました。そんな状況下において中国向けの加工受注が高まり、原料価格の急騰を招いていました。 **今期は4倍の6万トンの水揚げ**が見込まれ、全体的に価格は落ち着く傾向にあるようです。しかし加工業者では高値の原料在庫を抱えているところも少なくなく、価格調整が必要とみられます。また、一旦、冷え込んだ消費意欲をどう回復させるか。需要を喚起する必要があるようです。

～スルメイカ、ウナギ 情報～



● **スルメイカ** 近年、国産、輸入ともに原料不足で厳しい状況の加工業界では「**ロシア産 スルメイカ**」に期待を寄せています。中国産原料よりも受け入れられやすいと見込んでおり、品質についても高級塩辛原料としても使用可と言われています。輸出体制が整えば9月にも搬入されると思われます。

● **ウナギ** 業界では稚魚のシラスウナギの不漁が続き、厳しい状況が続いているため、国産ウナギの品薄感が一層増しています。相場はどんどん上がる一方なので無理せず慎重な販売をすることが重要と考えているようです。また中国などの海外産の印象を改善するための情報発信も必要だとしています。



入荷状況

3、4月の主な魚



魚種	産地
★毛ガニ	石川
★ホタルイカ	富山、兵庫、山陰
★白エビ	富山
★イイダコ	石川
★メバル (ハチメ)	石川、福井
★サヨリ	石川、九州

◎ **毛ガニ** の入荷が増えてきます。今の時期は安め推移ですが、ズワイガニ漁が3月20日頃終了すると値も上がってきます。

◎ **ホタルイカ**、**白エビ** の漁が3月から。解禁当初は割高で推移します。

◎ **イイダコ** 地物の入荷がはじまります。3月中旬頃からは子が入りもしっかりしてくると思います。

◎ 刺し網漁も本格的になり **ハチメ**、**カレイ類** など入荷が多くなります。

◎ その他 **甘エビ** 4月に入ってくると、脱皮の時期を迎えます。新エビは殻が柔らかいので、品質には気を使う時期です。

**アマダイ** は入荷が今のところ少な目。今後期待。**サヨリ** も3月に入ってくれば地物の入荷があると思います。

詳しくは営業担当者までお尋ねください。